

Local Area News

災害時における

応急対策業務協定を締結

(協)前橋電気センター

協同組合前橋電気センター(山内博之理事長、組合員120人)は、7月19日、前橋市との間で「災害時における電気設備等の応急対策業務に関する協定」を締結した。

東日本大震災以来、災害発生時の初動体制がその後の復旧活動の成否を左右すると言われており、特に、電気、ガス、水道等ライフラインの復旧は、被災時の最重要課題でもある。

今回締結された協定では、災害発生時に前橋市の要請に応じて協

同組合が人員を配置し、電気設備の被害状況の把握や応急措置に当たる事が詳細に定められ、初動体制の充実が図られている。

前橋市役所で開催された締結式では、箕輪危機管理室長より協定書の概要説明が行われた後、山本龍前橋市長と山内理事長が、それぞれ署名を行って、協定書が取り交わされた。

山本市長は協定締結について、「技術的な支援をいただけたことは誠に心強い」と感謝を示した。これに対して山内理事長は「要請があつた際には組合員でしっかりと対応したい」と応え、固い握手を交わしていた。



前橋市との間で取り交わされた協定書

真夏の商店街に

ペンギンと雪？

桐生市末広町商店街(振)

桐生市末広町商店街(振)(今川守理事長、組合員61人)では、7月20日、「夏のふれあい水族館」と題したイベントを開催、大勢の来街者で終日賑わいを見せていた。

これは、国の緊急経済対策の一環として打ち出された中小企業庁の平成24年度補正予算「地域商店街活性化事業助成金」を活用した同商店街のイベント「末広ふれあい動物園」の第1回目として開催されたもの。商店街自体の面白さをPRするとともに、継続的なイベントとすることで、消費者の来街を促すことが大きな目的となっている。

当日は、会場の1つとなったドン・キホーテ末広側入口に、ペンギンやヒトデ、ワニなどが見られるテント式の簡易水族館が設置された。ペンギンの可愛らしい仕草などが来街者の人気の的となっていた。

一方、商店街内の駐車場には、人工降雪機が持ち込まれ、6メー

トル四方、厚さ30センチの雪原やスロープが作られた。真夏の商店街に現れた雪原では、人工降雪機で雪を降らせたり、そり滑りなどが行われ、市内外から訪れた大勢の子供達の元気な歓声に包まれていた。

なお、同事業による動物園のイベントは、10月と12月にも開催されることになっている。

また、同商店街では、本イベントに併せて、個店の魅力を消費者に伝えるべく、商店街マップを作成し来街者に配布するなどとして、商店街の集客力向上を図っていくこととしている。



末広ふれあい動物園のひとコマ

LAW

映画制作発表

「本六ふれあい市」をPR 桐生市本町六丁目商店街(振)

桐生市本町六丁目商店街振興組合（東山豊理事長、組合員56人）では、7月22日、地元の自主映画制作団体の協力を得て短編映画を製作すると発表した。同商店街で開催する定期市「本六ふれあい市」のPRが主な目的。

本六ふれあい市は、9月から11月の第一日曜日に、同商店街を会場に開催される恒例のフリーマーケットで、今年18年目を迎える。

映画制作は、中小企業庁の平成24年度補正予算「地域商店街活性化

化事業助成金」を活用した同市再生事業の一環として行われるもので、各商店等の魅力を発信し、商店街全体の活性化を目指す。

映画のストーリーは、鏡に閉じ込められた女子高生を現実に戻すため、商店街を舞台に映画製作に挑む青年を描くファンタジーロマンスで、商店主も多数出演予定。タイトルは、「ふれあいの鏡」。8月中旬に撮影が開始され、9月1日と10月6日の本六ふれあい市の模様も収録される。

なお、同作品は、11月3日の本六ふれあい市で上映されることになっている。



映画製作を発表する組合関係者

電気使用安全月間で

キャラバン隊が普及啓発

群馬県電気工事(工)

群馬県電気工事工業組合（関口慶也理事長、組合員1095人）では、8月1日、電気使用安全月間に併せ、電気使用の安全に関する啓発を目的に、キャラバン隊を編成して、県内各地を巡回してPRを行った。

当日、群馬県庁昭和庁舎前で出発式が行われ、関口理事長が、電



中野危機管理監(左)に趣意書を手渡す関口理事長(右)



拍手の中、県庁を出発するキャラバン隊

気の使用安全に関する啓発指導の他、漏電遮断機の取り付け推進や不適合電気設備の改修工事の実施等に取り組みの趣意書を読み上げ、群馬県危機管理監中野三智男氏に手渡した。趣意書を受け取った中野氏は、組合の活動を讃えるとともに、参加組合員を激励した。

関係者及び県職員の大きな拍手に送られながら県庁を出発したキャラバン隊は、東京電力(株)群馬支店、高崎市役所、藤岡市役所、富岡市役所、安中市役所を訪問して、電気の使用安全を呼びかけた。